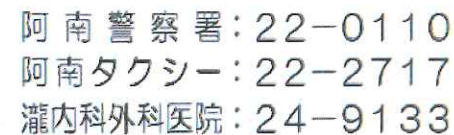


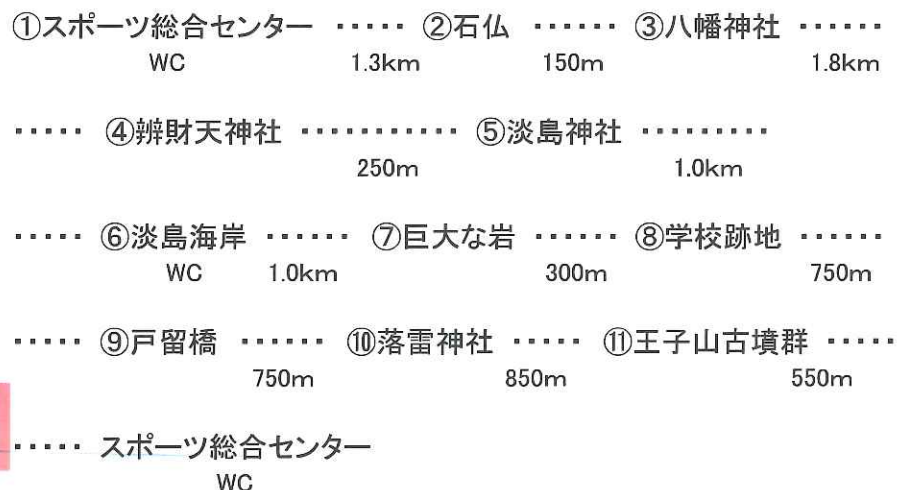
スポーツ総合センター
七見町下川田100-1
TEL (0884) 22-2300



トイレは曜日・時間
により利用できない
施設があります

ぶらりときままな休日散歩

阿南健康第完歩マップ 番外編



●**黒山の烽火（ほうか）台跡** 烽火台は、阿南市域では伊島の遠見山と西路見村の黒山の頂上に設けられ、阿波国南方海岸における烽火連絡の中継拠点となっていた。日和佐沖で異国の船を発見したときは、(1)阿瀬比（海部郡）の鼻から阿部鹿（あぶか）の首へ、(2)木岐沖の場合は権現から、(3)由岐沖の場合は鹿の首から、それぞれ全て伊島へ狼煙（のろし）を揚げて合図し、伊島→黒山→大神子→徳島城へと通報していた。

●**淡島神社** 淡島海岸に突き出した巨岩の上には淡島神社の小さな社があり、その正面の海中にある青島には、沖の淡島様と言われる本社がある。毎年陰暦3月の節句と7月26日の夜には、たくさんの人々がお参りに来たそう。ちなみに、7月26日の月は二十六夜（にじゅうろくや）と言い、午前0時前後になったようやく細い月が出る。昔の人々は涼みがてらに集まって、夜半の月の昇るのを待つ。それで二十六夜待と呼ばれた。

●**淡島海岸** 室戸阿南海岸国定公園の北端にあたる海岸で、すばらしい景観と遠浅に恵まれた波静かな海水浴場である。沖合にある福村磯はチヌ釣場としてシーズンには連日太公望で賑わっている。

●**お池（おいけ）** このお池は周囲に砂が堆積されて出来た湖水である。元は2倍の大きさだったが、畑や宅地に開拓され、現在の大きさになった。中央部には大蛇が枕にしたという「蛇枕の松」があったというが、昭和の終わり頃枯れたという。池尻には辨財天が祀られている。

●**中林海岸** 中林海岸は室戸阿南海岸国定公園の中にあり、北の脇海岸、淡島海岸と並ぶ風光明媚な海岸である。

●**いしぐり山** 中林町にある巨大な岩で、地元の人々は「いしぐり山」と呼んでいる。昔、この地域が海であった頃の磯が地上に姿を残しているものである。沖には土佐礫、雀礫といった「礫（はえ）」と呼ばれる、岩礁が数多く見られる。

●**落雷（おちらい）神社** 通称「おちがみさん」という。主祭神は別雷命（わけいかずちのみこと）である。創立年代ははっきりしないが、『阿波誌』には、祭神は武雷命（たけいかずちのみこと）で、昔この地に落ちた雷さんを祀るようになったと記載されている。

●**王（皇）子山古墳群** 阿南駅の東方2kmの所に標高36mの小高い丘があり、ここに3基の古墳がある。これが王子山古墳群である。以前に盗掘されたものと思われ、出土品は見当たらない。この王子山一帯からは須恵器の破片も相当数発掘されている。登口から約100mで展望台につく。古墳群を見学したり、遊歩道を散策したりすると良い。